



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2008~2009)

- ・国際協会会長 『Be the Light of Hope』
V.S.Bashir (India インド) 「希望の灯となろう」
- ・アジア地域会長 『Be the Light of Hope』
Rita .Hettiarachchi (Sri Lanka スリランカ)
- ・西日本区理事 『思いやりを持ってワイズライフを!』
佐藤 典子 (熊本ジェーンズ) "Share with a smile"
- ・六甲部 部長 『"悠々として急げ" ワイズライフ』
山口 政紀 (西宮) 「Festina Lente」
- ・西宮クラブ会長 『参加して、奉仕しよう!』

濱 浩一

"Let's join us in serving others!"

2009年1月 西日本区強調ポイント "IBC・DBC"

IBC・DBCの意義を理解し事業の見直し・強化をすべく交流プログラムを検討
しましょう。そして活発且つ充実した交流事業を楽しもう!

小幡 弘 交流事業主任 (京都トウービーワイズメンズクラブ)

2009年1月

728号 60周年

《62期7号》

since 1948. 5. 17

スポンサークラブ
 大阪クラブ
 DBC
 近江八幡クラブ
 広島クラブ

クラブ主役員

- 会 長 濱 浩一
- 直前会長 小野 勅紘
- 副会長(次) 浅野 純一
- 副 会 長 岩田 健司
- 書 記 小野 勅紘
- 書 記 丸山 悦治
- 会 計 山本 常雄
- 会 計 藤原 百合子
- 監 事 小林 光枝
- 監 事 足立 康幸
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部長 山口 政紀
- 六甲部書記 廣瀬 一雄
- 六甲部会計 足立 康幸

2009年1月第1例会のご案内

新春わいわいフォーラム

テーマ「生きる力」って どんな力?

ドライバー: 長井メン、小林メン

日時 2009年1月17日(土) 午後1時 ~ 6時
 会場 神戸YMCA三宮会館(チャペル、教室、ロビー)
 対象 YMCA会員・学生、ボランティア、ユースリー
 ダー、ワイズメン

プログラム 開会礼拝、オリエンテーション、
 ディベート、分団討議、あったかぜんざい、
 ワイズ活動報告、グループ別発表

参加費無料 お申し込み締め切りは

1月9日(金)です。

~楽しくなければ生きていけない!!

でも生きる厳しさもあるよねー!!~

YMCAとワイズメンズクラブ六甲部の共催

【今月の言葉】 『IBC・DBC』

IBC International Brother Clubs 国際兄弟クラブ

DBC Domestic Brother Clubs 国内兄弟クラブ

今月の聖句

わたしは門である。わたしを通過して入る者は救われる。
 わたしが来たのは、羊が命を受けるため、しかも豊かに受
 けるためである。わたしは良い羊飼いである。良い羊飼
 いは羊のために命を捨てる。

[ヨハネによる福音書 10章9~11節]

佐野信三メン 選

12月 例会出席状況 在籍会員数 21名

| 第1例会(12.20土) | 第2例会(11.28金) |
|--------------|--------------|
| メ ン 17名 | メ ン 7名 |
| メネット・コメット 6名 | メネット 0名 |
| ゲスト・ビジター6名 | ゲスト・ビジター0名 |
| 合計 29名 | 合計 7名 |
| (出席率 80.95%) | |

Happy Birthday To You

お誕生日おめでとうございます

1日 浜崎進一メン・廣瀬一雄メン

5日 佐野信三メン・三島知穂メネット

10日 濱美智子メネット 20日 山口政紀メン

ご覧ください。URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

会長メッセージ

濱 浩一 会長

12月20日(土)に恒例のクリスマス例会を終え、皆様のお支えにより、前期を無事に終えることが出来ました。感謝!

今年は多くの仲間が天に召されましたが、良いことも沢山ありました。皆様にとって、来年も素敵な1年でありますように!

あと半期もどうぞ宜しくお願い致します。1月17日(土)の神戸YMCA 新春「YYフォーラム」でお会いしましょう!

12月第1例会報告

ドライバー 岩田健司メン
三島浩司メン

12月20日(土)、西宮クラブ恒例の神戸竹友ク



ラブでのクリスマス祝会が行われました。芦屋クラブから柏原会長、上野、桑野、吉岡の各メン、学園都市クラブから中村会長のゲストに加え、西宮クラブメン17名、

メネット6名、ゲスト・スピーカー1名、総勢29名で楽しいひと時を過ごしました。

今回、ゲスト・スピーカーとしてお招きした 日本福音ルーテル神戸教会の松本義宣牧師より、ドイツのクリスマスについてお話を伺いました。



松本牧師は昨年4月に神戸教会に赴任されましたが、その前の5年間、ドイツのヘルムシュテッドという町の教会に交換牧師として赴任されていました。

ドイツのクリスマスは、12月24日から26日が3連休となり、家族そろってクリスマスをお祝いするそうです。クリスマスのスタートは、第1待降節の土日に行われる「アドヴェント・マルクト(待降節の市)」(教会バザーのようなもの)。そして、自治体主催の「ヴ

ァイナハツマルクト(クリスマス市)」がクリスマス直前まで連日開かれ、子ども向けの移動ミニ遊園地やクリスマスの飾り、ご馳走を売る店などが並ぶそうです。クリスマスツリーには、生のもみの木が使われ、わらや紙で作った飾りを付け、根元には聖家族の小屋を。又、クリスマスプレゼントを1つ。

3が日は休日で、普段、余り足を向けない人々までが神社やお寺に初詣に出かけ、多くの店が並んでいる。そして町には「門松」が。ドイツのクリスマスは日本のお正月とそっくりという印象だったそうです。

クリスマスの12月24日から26日までの3日間は日本の正月3が日のようで、殆どの商店などが休みとなり、人々は家族と共にクリスマスをお祝いするそうです。また、これも日本の初詣のように、普段教会から遠ざかっている人々が教会を訪れ、どの教会も超満員で、ラッシュ時の通勤電車並みのように立錫の余地も無いほどになるそうです。

ドイツのようなキリスト教国で、普段教会から足が遠のいている人が増えているというのは少し意外でしたが、クリスマスは「いつものクリスマス」として、しっかり守られているということでした。ドイツのクリスマスと日本のお正月。家族がそろって神・仏(キリスト教と神道・仏教)に感謝するという点で多くの共通点があることに驚かされました。同時に、「断固変えないドイツのクリスマス」と「年々変わる日本のお正月」の違いには大いに考えさせられました。



お話の後には、ビール、焼酎、ワイン、ウイスキー等々の飲み物を味わいながら、おいしい鍋料理に舌鼓を打ち、歓談の時を持ちました。

大いに飲んで、食べた後は、皆さんが持ち寄ったプレゼントの交換会や芦屋クラブ：柏原会長と学園都市クラブ：中村会長より両クラブのアピールタイムが持たれました。そして、最後には全員そろっての記念撮影。あっという間の3時間余りでしたが、それぞれ中身の濃い例会であったのではないかと思います。

国際協力募金に参加

Yサ担当 長井慎吾メン

12月14日(日)午後2時より神戸大丸前にて神戸YMCA主催の国際協力募金に参加しました。募金活動頑張ってからルミナリエに行こう」とメネット、コメントを誘い、流石に中2の長男は来ませんでした。小5と幼稚園児のコメント二人とメネットのファミリー参加となりました。神戸8ワイズとYMCAスタッフ、リーダー、バスケットの子供たちなど神戸YMCAに連なるメンバー総出の賑やかな募金活動でした。コメント達と並んで呼びかけすると、やはり子供たちには多くの方の善意が集まります。親子連れで「頑張ってるね」と声をかけてくれます。募金をするといつも人を見る目が変わるなと思います。普段、正直あまり好ましく思わない茶髪の若者や、なんだか冷たそうだなと思うような方が思いがけず善意を入れてくれます。ルミナリエの交通規制があり、3時半までの短い時間でしたが7万7千円ほど集まったとのことでした。大きな声を出して、少々喉が痛かったですが、さわやかな気分で一同散会しました。もちろんファミリーでルミナリエを楽しんで帰りました

わいわいフォーラム打ち合わせ

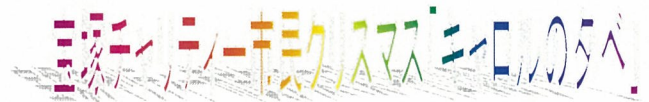
廣瀬 一雄メン

わいわいフォーラムの打ち合わせ会も10月27日に始まり、11月25日、12月3日と回数を重ねて催されてきました。いよいよ17日の本番に向けて最

終の打ち合わせが1月14日(水)に予定されています。Yの吉田さん、藤井さんたちと山口六甲部長・足立会計・加茂Yサ主査・広瀬書記を始め多くのリーダーの出席で各クラブからの出場者、ワイズ活動紹介の石田主査と役者は着々と決まりつつあります。

石田さんはフラこそやりませんが、前潟主事の協力でPPをされる予定。さらにディベートでは名物会長?さんたちのご登場です。

多くの皆さんの参加で会を盛り上げていきましょう。



堤 一幸メン

12月12日(金)19時から行われました、宝塚クラブ主催の『クリスマス・キャロルを歌う夕べ』に岩田メン、小野メン、廣瀬メン、山本メン、山口メン・メネット、堤の7名で静かな夕べの一時を過ごしました。

当日は第一部、今田メン(宝塚クラブ)の優しいお声での朗読と近隣教会の聖歌隊による讃美と独唱、素晴らしい音色を奏でる、ハンドベル、バイオリンの四重奏、ピアノ、パイプオルガンの音色に心を洗われる一時でした。

また第二部は『恒例』のフラダンスを『きよしこの夜』に合わせて、会衆一同で踊りました。フィナーレは聖歌隊に、飛び入り参加者、会衆で『第九』の大合唱で幕が下りました。

これには、廣瀬メン、堤が壇上に上がって、熱唱したとき…

西宮YMCA保育園だより

三島浩司メン (保育園園長)
(西宮YMCA保育園だより12月号より)

先日、息子が小学校時代から仲良くしていた友人の家の前を通った時に、その友人の兄が髪を真っ赤に染め、バイクを触っている姿を見たそうです。「高校やめたのかな？」近くの公立高校に通っているはずの彼のことを心配そうに母親に話していました。小学校時代、彼は弟の友人である息子のことをとって可愛がって、一緒に遊んでくれたりしていました。また、釣りが大好きな彼は、6年生の時にYMCAのキャンプにも参加し、笑顔一杯に釣り糸を垂れていました。その彼が、中学生の頃からどんどん変わって行き、制服姿でタバコを吸ったりしている姿を見かけたこともあったようです。

ご両親はとっても良い方で、家族での焼肉パーティーに我が家の子ども達を誘ってくださったりもします。また、我が家の子ども達だけでなく、野球仲間や、近所の子ども達にも気さくに声を掛けられるので、子ども達からも優しいおじちゃん、おばちゃんとして大人気です。なのに「どうしてあのお兄ちゃんが・・・？どうして？」お母さんも悩んでおられるようで、見た目にもずいぶんやせられているとのことでした。

中学生や高校生の頃から髪を金色に染めたり、また、タバコを吸ったりする子ども達をこれまでも見てきたことがあります。その子たちの多くは、深く付き合ってみると純粋でやさしい心の持ち主なのです。ではなぜ、「してはいけない事」を敢えてするのでしょうか。ちょっとしたボタンの掛け違い？

あのお兄ちゃんのご両親もとっても素敵な方で、子ども達に一生懸命関わっておられます。もし、なにかのボタンのかけ違いがあったのだとすれば、その掛け違いよりもっと大きな所で、あのお兄ちゃんが家族や友人とお互いに愛し、愛される存在であることに気づき、そして、何よりも神様から愛され、心配されていることを忘れないでいてくれることを祈りたいと思います。

12月、間もなくクリスマスがやってきます。クリスマスは、イエス様の誕生を神様からわたし達への贈り物として感謝して受け取り、その感謝の思いを神様に捧げる時です。今年のクリスマスも、家族みんなで神様の愛に感謝したいと思います。

リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 儀崎 彩さん

いつもリーダー活動をご支援頂き、有難うございます。最近のリーダー会の活動を報告させていただきます。

12月6日は、地域活動の一環として西宮市川東町子ども会のクリスマス会で、子ども達と一緒にゲームやクイズを楽しみました。途中サンタクロースも登場し、会場は一体となって楽しむことが出来ました。

12月7日は、野外活動クラブジュニア(小1~2)の12月例会が行われました。今回は野外料理(カレー)にチャレンジしました。燃料にする葉っぱや枝、釜戸にする石を集めるところから初めました。子ども達同士で、どうしたら釜戸が作れるかを話し合い、時には衝突しながら一生懸命作業をしていく様子は、4月から比べると大変成長したように思えました。一人では野外料理は出来ない、みんなで力を合わせて協力することが大切だと、子ども達も感じる事ができたのではないかと思います。出来上がったカレーは、世界に一つだけの美味しいものになり、とても満足そうでした。

12月13日は、西宮北口のアクタで、沢山の子ども達や保護者の方々と一緒に、少年少女クリスマス会を行いました。リーダーによる生誕劇、クリスマスの音楽、ゲームを通してクリスマスについて学び、共にイエス様の誕生をお祝いし、楽しい時を過ごしました。子ども達は終始笑顔で、最後はプレゼントを貰い、嬉しそうにしていました。

2008年、リーダー会は一丸となって頑張ってきました。新しい年も子ども達の未来を一番に考え、その為に努力を続けていきますので、これからもご支援よろしく願いいたします。



西宮YMCA 三島浩司メン

2007年12月14日、長崎の佐世保で銃乱射事件があり、2人の尊い命が奪われました。子ども達の通うプールでの事件であった事もあり、YMCAで

も色々な場面で話題となりましたし、当然マスコミでも大きな事件として報道されていました。あれから1年後の昨年末、私が気づかなかっただけかもしれませんが、あの事件について殆ど報道されていなかった様に思います。1年前の事件の事を振り返る余裕もないほど、毎日に様に凶悪、非情な事件が起こっているように思います。先日ラジオに高石ともやさんが出演され、江幡玲子さんのことを語っておられました。江幡さんは、長年警視庁心理鑑別技師として少年事件にも多く関わられた方で、私もリーダー時代に参加した「全国YMCA少年事業リーダー研修会」の基調講演でお話を伺ったことがあります。その江幡さんが、「以前は怒りや不満をぶつける先がなくなった若者は自らの命を絶っていた。けれど、今は自分の命のほかにも、他人の命を奪うようになってきている。」とおっしゃっていたというようなお話をされていました。佐世保の事件もその一つ。そして、ここ数年、同じ様に若者が他人の命を奪う事件が確実に増えているように思います。

このような流れを食い止めることは容易ではないかも知れません。けれども、神様からいただいた自分自身の「いのち」、そして、全ての「いのち」を大切にすることも、若者が一人でも多くなるように、ワイズメンズクラブの皆様、リーダー諸兄姉、講師、職員を始め、多くの方々を助け、神様のお守りとお導きのなかで、新しい年も頑張っていきたいと思っております。皆様、よろしくお願いたします。

1. YMCA国際協力募金街頭募金を各地で実施

YMCAでは、すべての人々が国・民族・宗教の違いを認め合い、平和に生き生きと暮らすことができる世界を作り出すために様々な国際協力・地域奉仕活動を行っています。そして、これらの活動を行うために「国際協力募金」運動を行っています。

12月7日、西宮ワイズ、ボランティアリーダー、メンバーと共に西宮北口において街頭募金活動を行いました。非常に寒い中で、限られた時間の活動でしたが、16,344円の募金をいただきました。

12月14日、国際活動委員会の呼びかけで、六甲部各ワイズ、留学生、ボランティアリーダー、職員等総勢39名で、神戸大丸前で街頭募金活動を行いました。こちらも非常に寒い中、また、ルミナリエの開始前の短い時間でしたが、77,328円の募金をいただきました。ご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。

2. 各地でクリスマス行事開催

12月12日、宝塚ベガホールで宝塚ワイズメンズクラブの方々と地域の諸教会等が協力し、チャリティー市民クリスマス「キャロルの夕べ」が開催されました。当日は多くの方々に参加され、聖歌隊の美しい歌声や素晴らしい演奏を楽しまれました。

12月13日、西宮北口のアクタで、ボランティアリーダー会が中心となって、YMCA少年少女クリスマスが開催されました。当日は120名余りの親子が参加され、リーダー達による生誕劇や歌、ゲームなどを通してクリスマスを学び楽しむことができました。同日、西宮YMCA保育園や学園都市のYMCA保育園でもクリスマス会が開催され、園児達が聖劇や合奏、歌等それぞれの年齢にあった形でイエス様のお誕生をお祝いしました。

12月19日、カトリック神戸中央教会をメイン会場として、第50回神戸市民クリスマスが開催されました。礼拝には約600名、また、キャロリングにも多くの方々に参加されました。

3. 今後の予定

1) 新年職員礼拝

「Staff of The Year2008」の表彰も行いますので、ご一緒くだされば幸いです。

日 時：1月5日 9:00～10:00

場 所：神戸YMCAチャペル

奨 励：武田 寿子会長

2) 新春YYフォーラム

ワイズメンズクラブと共催で、新春の懇談の時を持ちます。子ども達の成長に欠かせない「生きる力」。けれど「生きる喜び」を感じられない子ども、若者、大人がいます。私たちは、YMCAはどのような未来を選ぼうとしているのでしょうか。

日 時：1月17日 13:00～18:00

場 所：神戸YMCAチャペル 他

テーマ：「生きる力」ってどんな力？

～「楽しくなければ生きていけない!!」、
でも「生きる厳しさもあるよね!!」～

3) 第21回午餐会

勝ち負けの競争原理から、皆が幸せになれる協力原理へ。平和文化の構築に向けてのお話を伺いま

す。是非ご参加ください。

日時：2月28日 12:00~14:30

場所：神戸YMCAレストラン
「サイコー亭」

テーマ：戦争文化から平和文化へ

講師：スティーブン・リーパー氏

(財団法人広島平和文化センター理事長)

会費：3,000円 (昼食含む)

申込み：神戸YMCA本部事務局へ

TEL：078-241-7201

がメネットもそのようでした…。また、機会があれば、是非、皆様にも観て頂きたいと思いま
す。

また、楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム
LOVE が本になりますので、刊行の節には、どうぞ
ご協力を宜しく願致します

芦屋クラブのクリスマス会

浅野 純一メン

水の流れるままに15

小野 勲紘メン

(俳句)

・猫の背が 丸まるほどの 小春かな

・母の手に 金糸玉子の 湯気はっひ初日

(母の得意料理はバラ寿司でした)

・デジカメを 離れて見てる 去年今年こぞことし

・巡り芽ぐ 白鈴蘭の 去年今年こぞことし

(今年もまた両親のいない実家の玄関先にスズランが芽吹いた)

・手袋の 穴から覗く 枯れ野花

(電車の釣輪の穴の開いた手袋から寒々とした六甲山系が見える)

・山茶花さざんかの 垣根を越ゆる 童歌わらべうた

音を重ねる日々は心を重ねる日々に-46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム

LOVE 代表ひがしの ようこさん

音を重ねる日々は心を重ねる日々に - 4

6 今月もお休み

濱 浩一メン

「あぶあぶあの奇跡」の上映会に多くの会員の皆様
にご参加頂き感謝です。私も試写会、上映会と2度
観ましたが、2度とも涙が止まりませんでした。我

12月23日に芦屋クラブクリスマス会に参加しました。
約 70 名の参加され盛大に行われました。西宮クラブから
は山口六甲部長ご夫妻、濱会長、廣瀬、山本、足立、小
野、丸山、阪根、浅野の 10 名が参加しました。会は柏原
会長の開会点鐘で始まり、賛美歌「もろびとこぞりて」を全
員で歌った後、西田三郎牧師がクリスマスのメッセージを
述べられました。「神様は信仰の度合に関わらず神はず
べての人を愛した。私たちは神に愛されていることを確信
することで生きる喜びが感じることができ、積極的に生きよ
うとできる」と。私は改めて私を愛してくれている神か誰か
がいて感じたい、そして生きる喜びを感じたいと思いま
した。SWING DUO の生演奏を楽しみながら、おいしい食
事を楽しく頂きました。会の後半はパラダイスアワーと称し
た楽しい会です。9つのテーブル対抗椅子取りゲームで
は西宮クラブ8名を代表した浅野は気が弱く、また低けつ
圧が災いしたのか最初の敗退者になりました。特筆すべ
きはメインテーブルから出場した山口六甲部長メネットが
決勝に進出したことです。さすが、初出場初優勝はマズイ
思われたのか、優勝は譲られ準優勝という実に見事な結
果を収められました。オーグショークション、そして
ダンスタイムと続きましたが、柏原会長から「西宮クラ
ブから誰も踊られませんでしたね」と言われました。来年
はどなたかダンスを練習してください。ワイズメンスクラ
ブの年末の行事に参加して、改めて今年天に召されたメン
バーのことを思い出します。来年はどのような年になるの
でしょうか、良い年であることを祈らざるを得ません。

余島からあなたへ

余島野外活動センター 所長 山根 泉

「余島からあなたへ」は、しばらくお休みと させてい
ただきます。

トピックス・とびっくす⑨

廣瀬 一雄メン

小生は現在動物行政の仕事に携わっておりますが、環境省が所管している「動物の保護及び管理に関する法律」とは、を前回に続いて紹介しましょう。

① 目的

この法律は、動物の虐待を防ぎ、動物を愛護することを通じて、命を大切にするとともに、動物をただかわいがるだけでなく正しく飼い、動物による人への危害や周辺への迷惑を防止することを目的としています。

② 概要

1. 基本原則

全ての人は、命あるものである動物をみだりに殺傷したり苦しめることのないようにするだけでなく、人と動物が共に生きていけるように、動物を飼うときにはその習性をよく知り、適正に取り扱うようにしなければなりません。

2009年1月号

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

理 事 通 信

西日本区理事 佐藤 典子

新年明けましておめでとうございます。皆様には、素晴らしい新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

2009年の新春を迎え、すぐに次期役員研修会も予定されております。今年度のスパートをしながら次年度へのバトンタッチも進めていただかなければなりません。今年度の計画は進んでいますか？そして、次年度のクラブ役員等は決定されていますか？

この1月1日の半年報は西日本区にどのような結果をもたらしてくれるのでしょうか。EMC2000 推進チームの初夢は西日本区2000実現でしょう。もちろん私も心から願っております。また、昨年末にお願いいたしましたロールバック・マラリアへのご協力、TOF、YMCA サービス、ファンド、交流、広報、メネットと各事業への取組がワイズスピリットにあふれる「思いやり」のある活動として各クラブで取組まれ、素晴らしいクラブ活動を育まれることを期待しております。

ご一緒に、残りの半年、全力で与えられた事柄に取り組む、6月の西日本区大会に向けて進んでまいりましょう。ご協力をお願い申し上げます。



あけまして
おめでとうございます

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

理事通信を区事務局より送付いただいておりますので一部を抜粋してご紹介させていただきました。早々に1月号をメールいただき、当方のブリテン作業が少しゆっくりなのが幸いし転載させていただきました。

西宮のブリテンはワードで作成していますが送付のさいにはPDFで少し軽くしています。当方のパソコンでは少し能力不足でpdfの読みは出来ても書き（作成・転換）が出来ません。そのためYでお願いをした次第です。

芦屋クラブのクリスマス例会報告は浅野メンに浜会長が原稿依頼を乾杯前に頼まれ、流石せんせい、即座に携帯メールで文章作成に取り掛かれました。来年はクラブ会長として、クリスマスパーティーに参加されるでしょうから、春からはソーシャルダンスの練習に励まれクラブ代表として、いす取りゲームの轍を踏まず、パートナーの足をもふまず、SHALL WE DANCE ?